



より見やすいスライドへの自動修正ソフトウェア ～プレゼンに最高のパートナーを～

東京都立多摩科学技術高等学校
百瀬 龍之介 北野 昊 岡野 隼真

はじめに

- ・プレゼンにおけるスライドの役割とは？
- ・「伝わりやすいかどうか」=直観性
- ・レイアウトの知識の必要性
→得るには時間や労力を削らなくては…



直観性に欠けたスライドをそのまま使用

仮説

直観性の高いスライドが短時間で作成可能になる



コミュニケーションが円滑になる



理解の促進につながる



研究の流れ

1. 修正内容の決定
2. 自動修正ソフトウェアの作成
3. 評価実験

修正内容の決定

多摩科学技術高等学校の生徒120人が対象のアンケートを実施

直観性が高いスライドデザインの特徴を算出



図1.アンケートとその結果の一例

実行結果

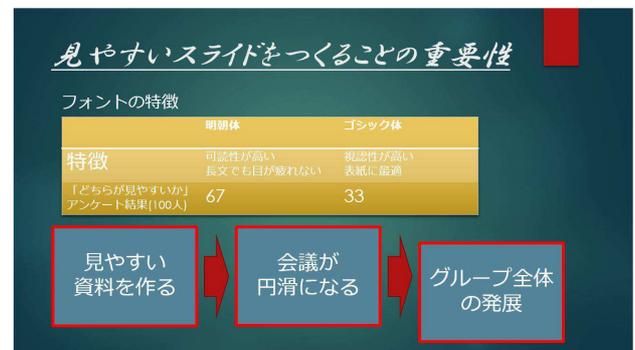


図3.修正前のスライド

機能

(1)以下の内容の自動修正を行う

- ・文章の左揃え
- ・フォントを「メイリオ」に変更
- ・イタリック体と下線をなくす
- ・矢印などの図形をシンプルなものに変更
- ・オブジェクトの位置を整理
- ・画面切り替え時の派手なアニメーションを削除
- ・危険色を避けるなどの文字の色の修正
- ・表の直観性を高める

(2)アドバイス機能について

- ・修正ファイル保存後にアドバイスを表示
- ・変更点を基に算出

自動修正までの流れ

「ファイル選択」をクリック

自動修正したいファイルを選択

「保存」をクリック

アドバイスの表示



図2.ソフトウェアを起動させた際の画面

見やすいスライドをつくることの重要性



図4.修正後のスライド

図3と図4を比較すると、背景や矢印の色がシンプルになっていることや、過度な文字の装飾が削除されていること、図形の位置が整ったことなどが確認できる。

今後の課題

- (1)本ソフトウェア使用前と使用後の対照実験
- (2)色覚バリアフリーを意識した配色に変更
- (3)文字や画像の大きさの調整などの修正機能を追加

参考文献

- [1]高橋佑磨・片山なつ「伝わるデザインの基本」株式会社技術評論社
[2]Python-pptxの公式文書 <https://python-pptx.readthedocs.io/en/latest/index.html>